

本状は GMO クリエイターズネットワーク株式会社と株式会社デナーダの共同プレスリリースです。
各社より重複して配信される場合がございますが、あらかじめご了承ください。

2020年6月15日

報道関係各位

GMOクリエイターズネットワーク株式会社
株式会社デナーダ

フリーナンス
「FREENANCE byGMO」

九州の1次産業生産者をITで支援するデナーダにOEM提供 ～新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける漁業や農業などの生産者を支援～

GMOインターネットグループのGMOペパボ株式会社（代表取締役社長：佐藤 健太郎）の連結会社であるGMOクリエイターズネットワーク株式会社（代表取締役社長：伊藤 毅）は、日本初のフリーランス^(※1)に特化した金融支援サービス「FREENANCE^{フリーナンス} byGMO」（以下、FREENANCE）を、九州の1次産業生産者をITで支援する株式会社デナーダ（代表取締役：佐々木 大樹 以下、デナーダ）へOEM提供いたします。

デナーダでは、本日2020年6月15日（月）より、漁業・農業・畜産業・林業などの1次産業に関わる生産者に向けて「サポートペイ powered by FREENANCE」を提供開始いたします。

「サポートペイ powered by FREENANCE」では、生産者が請け負った仕事の請求書（売掛債権）を最短即日で現金化できる『FREENANCE 即日払い』（以下、即日払い）^(※2)を提供しており、これにより新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける生産者を資金繰りの面から支援します。

(※1) 特定の企業や団体に専従せず、独立して仕事を請け負う個人事業主もしくは個人企業法人のこと。

(※2) 通常手数料は請求書額面の3.0%～10.0%。即日払いを利用するには所定の審査を通過する必要があります。

新型コロナウイルスの影響で収入減に直面する
漁業や農業の生産者を資金繰りの面から支援



【OEM 提供の背景】

昨今の新型コロナウイルス感染の拡大を受け、一般生活者の消費行動は減少し、漁業や農業をはじめ1次産業に関わる生産者の多くが、売上の減少や出荷停止など、収入に直結する問題に直面しています。

こうした状況を受け、1次産業生産者へのIT技術の導入による売上向上・6次産業化を支援するデナーダは、資金繰りに困っている生産者に向けて金融支援を行うべく、新しいサービスの提供を検討していました。

一方、GMO クリエイターズネットワークでは、フリーランス特化型金融支援サービス「FREENANCE」を提供しており、特に請求書（売掛債権）を最短即日で現金化できる『即日払い』は、フリーランサーの安定した収入を支える資金繰り支援として大変好評いただいています。

そこで、このたび GMO クリエイターズネットワークとデナーダは、資金繰りをはじめとする生産者が抱える収入面の不安をなくすことを目指し、「FREENANCE」を生産者向けに提供すべく業務提携いたしました。

デナーダは、GMO クリエイターズネットワークからの「FREENANCE」の OEM 提供を受け、1 次産業に関わる生産者向けの金融支援サービス「サポートペイ powered by FREENANCE」として提供開始いたします。

【「サポートペイ powered by FREENANCE」の提供について】

デナーダは、一次産業に携わる九州の生産者を中心に、生産品直送サービス「CHOKSEN^{チョクセン}」や、ブロックチェーン技術を用い生産者情報・出荷日を証明することができるトレーサビリティシステム「tres^{トレス}a」を提供しており、九州の一次産業に多くのお客様を持ちます。今後は、こうした生産者に向けて「サポートペイ powered by FREENANCE」を提供していきます。

■「サポートペイ powered by FREENANCE」の特徴

生産者は「サポートペイ powered by FREENANCE」のアカウントを開設（無料）し、収納代行用口座『FREENANCE 振込専用口座』を事業収入の受け取り先とすることで、通常は翌月末支払いとなることの多い請求書（売掛債権）を最短即日で現金化できる『即日払い』が利用可能となります。

その他にも、「FREENANCE」が提供する各種サービスは、「サポートペイ powered by FREENANCE」においても、生産者向けにご提供いたします。

<「FREENANCE」概要>

「FREENANCE」には、翌月末支払いとなることの多い取引先からの報酬の支払いをすぐに受け取れるよう、請求書（売掛債権）を最短で即日現金化できる『即日払い』や、フリーランス向けの損害賠償保険『FREENANCE あんしん補償』などのサービスが無料で付帯しています。また、会員登録時に本人確認・反社チェックを行っているため、FREENANCE 会員であることを信用の証としてご利用いただけます。

■GMO クリエイターズネットワークについて（URL：<https://gmo-cn.jp/>）

2002 年に早稲田大学および九州電カグループなどのジョイントベンチャーとして、中国語インターネット放送局の運営を目的として設立され、日本初のフリーランス特化型金融支援サービス「FREENANCE」をはじめ、ライター登録サイト「woofoo.net byGMO」や「編集プロダクション studio woofoo byGMO」など、個人クリエイターの活躍をサポートするサービスを提供しています。

今後も GMO クリエイターズネットワークでは、幅広く活躍するフリーランサー・個人事業主向けに事業を展開する企業との OEM 契約を積極的に進めてまいります。

■デナーダについて（URL：<https://denada.co.jp/>）

宮崎・九州の食材を最大限に活かすため、IT 技術の導入による地域活性化を目的として設立。一次産業を取り巻く環境が変化していく中、「新しい販路の開拓」、「生産品の付加価値向上」、「既存流通網の効率化」を行う事で生産者の所得向上を目指します。2016 年、新しい販路の一つとして、生産品直送サービス「CHOKSEN」を開始致しました。また、ブロックチェーン技術を用いて生産者情報・出荷日をタグで証明することで、生産者の利益・ブランドを守りお客様へ食の安心と安全をお届けするトレーサビリティシステム「toresa」を展開中です。

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO ペパボ株式会社
 広報担当 伊早坂
 TEL : 03-5456-2614 E-mail : pr@pepabo.com

●GMO インターネット株式会社
 グループコミュニケーション部 広報担当 石井
 TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO クリエイターズネットワーク株式会社
 FINTECH 事業部 広報担当 中野・森
 TEL : 03-5458-8056 E-mail : pr@gmo-cn.jp

【GMO クリエイターズネットワーク株式会社】 (URL : <https://www.gmo-cn.jp/>)

会 社 名	GMO クリエイターズネットワーク株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 伊藤 毅
事 業 内 容	■コンテンツ制作事業 ■フリーランス向け金融支援サービス
資 本 金	9,165 万円

【GMO ペパボ株式会社】 (URL : <https://pepabo.com/>)

会 社 名	GMO ペパボ株式会社 (東証第二部 証券コード : 3633)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 佐藤 健太郎
事 業 内 容	■ホスティング事業 ■EC 支援事業 ■ハンドメイド事業
資 本 金	1 億 5,967 万円

【株式会社デナーダ】 (URL : <https://denada.co.jp/>)

会 社 名	株式会社デナーダ
所 在 地	宮崎県児湯郡農町大字川北 1167-43
代 表 者	代表取締役 佐々木 大樹
事 業 内 容	■CHOKSEN、toresia の運営 ■システム開発 ■HP 制作
資 本 金	3,590 万 5 千円

【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2020 GMO Creators Network, Inc. All Rights Reserved.

Copyright (C) 2020 Denada, Inc. All Rights Reserved.